allcinema

クシシュトフ・キエシロフスキー

Krzysztof Kieslowski

生年月日 1941/06/27
出身地 ポーランド／ワルシャワ
没年 1996/03/13

【バイオグラフィ】

■演劇専門高校を卒業後、ウージの映画大学監督科に入学。７９年のドキュメンタリー・タッチの作品「アマチュア」が高く評価され、ポーランドを代表する監督となる。８７年に手掛けたテレビ・シリーズ”十戒”の中の二本を再編集し、それぞれ「殺人に関する短いフィルム」、「愛に関する短いフィルム」として劇場公開された。平行して進行する複数の物語が、微妙に絡み合うという作風が特徴。”トリコロール”三部作を完成後、監督を廃業。９６年に心臓発作により死亡した。

【フィルモグラフィ】

美しき運命の傷痕（2005）	原案
ヘヴン（2002）	脚本
キェシロフスキ：I’m so-so（1995）	出演
トリコロール／赤の愛（1994）	監督,脚本
トリコロール／白の愛（1994）	監督,脚本
トリコロール／青の愛（1993）	監督,製作,脚本
ふたりのベロニカ（1991）	監督,脚本
デカローグ（1988）	監督,脚本
愛に関する短いフィルム（1988）	監督,脚本
殺人に関する短いフィルム（1987）	監督,脚本
終わりなし（1984）	監督,脚本
偶然（1982）	監督
短い労働の日（1981）	監督,脚本
アマチュア（1979）	監督,原作,脚本
平穏（1976）	監督,脚本
傷跡（1976）	監督,脚本
スタッフ（1975）	監督,脚本
ある党員の履歴書（1975）	監督
初恋（1974）	監督
地下道（1974）	監督,脚本

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.